

## 平成 29 年 6 月総務企画委員会 議事概要

H29. 7. 18 作成

H29. 7. 19 修正

日 時：平成 29 年 6 月 20 日（火） 18：00～19:35

会 場：建築士会会議室

出 席：(担当副会長)長田 喜樹

(委員長)芝 京子

(副委員長)山成 芳直

(委 員)伊藤 誠一、加藤 清、玉野 直美、沼田 有二、畠 宏好、村島 正章、  
八重野みどり

オブザーバー：須藤専務理事

### <確認事項>

#### 1 前回(5/23)議事録の確認【資料1】

- ・異議なく了承

### <協議事項>

#### 1 総務企画委員会の審議・検討スケジュール【資料2】

- ・副会長から、年間の審議事項スケジュール案を叩き台として提示。

(質疑)

(委員長)・シニア事業は、当委員会委員の一部が関係するが、委員会の事業とはして  
いない。ただ、実施にあたっては告知等で協力すべきと思う。事業スケジュール  
は？

(副会長)・担当委員のほか、シニア事業担当の新理事も選任されたので、今後詰める。

(委員)・総務企画で担当しないとすると、シニア事業の受け皿として適当な委員  
会はどこになるだろうか。

(専務理事)・シニア会員のための福利厚生事業という性格がはっきりしてくれば、福  
利厚生委員会が事務局となるという考えもあると思う。

(委員長)・会全体の事業調整としては、各種講習会の重複調整もあると思う。本委員  
会からも CPD 専攻委員会へ参加していただくことになったので、CPD 認定の場を  
通じての調整も期待したい。

(副委員長)・重複調整は、賛助会講習会も例外ではない。賛助会講習会の企画が固ま  
ったら、理事会の場で調整を図ることも一法ではないか。

- ・「委員会規程・あり方の見直し」とは具体的にどのようなテーマか？

(専務理事)・現行の役員選任規程では、委員長が理事を兼ねることが望ましいとの考  
えで、会長推薦理事を候補としているが、委員長と理事の兼務が負担になるとの  
意見もある。

- ・また、委員長の任期を①年度替わりの時点とする②役員改選を念頭に、通常総会  
終了時点とする、といった二通りの考えがあり、十分整理されていない。

(副会長)・委員会の委員を、各支部や他委員会に対して半ば義務として派遣してもら  
って構成するやり方は、限界にきているのではないか？ 支部役員等のなり手の確  
保にあたって、派遣負担がネックとなっている面もある。

(委員)・2 年間でもいいから本会委員会に参加してもらうことの意義は、一概に否定  
すべきではない。「参加してよかった」との声もある。

#### 2 鹿島建設(株)の賛助会講習会(BIM関連)について【資料3】

・担当委員から、企画概要を説明（時期は早くて8月、できれば9月実施）。

（質疑）

（委員）・既にどこかの委員会でBIMをテーマとした講習会を開いていると記憶しているが。

（委員）・教育講習委員会で実施。ただし、士会連合会主導で各県に実施を求められたもの。

（副委員長）・本県士会のように会員の主体が小規模な設計事務所の場合、関心度は高いのだろうか。むしろビル管理業といった業態の会員の方が切実かも。

（委員）・学生のBIMスキル習得意欲は高い。勉強しているソフトはオートデスク社のRevit。今後の就職の際、採用先から求められるスキルになるだろうの読みだ。

（委員長）・賛助会員への期待、講習会のほか、見学会もあるのでは？

（副委員長）・見学会は、独自に対象を発掘しないと、簡単にはセットできないと思う。

（委員）・教育講習委員会でも見学会の実施ニーズは存在。賛助会員とのコラボも考えたい。

### 3 その他

- ・ 特になし

#### <報告事項>

##### 1 平成29年通常総会の結果【資料4】

- ・副会長より実績報告。
- ・委員より、懇親会受付を担当した感想として、名札着用の継続を十分アナウンスすべきだったとの指摘あり。

#### <その他>

（委員）・行政職員の状況として、建築士資格者不足は深刻。また、せっかく合格しても士会に入会しないのはなぜだろうか。

（副委員長）・ネットの普及等で、業務上必要な情報は、入会しなくても簡単に入手できてしまう。

（委員）・ゼネコンの場合、資格が取れてしまえば、それ以上、対外的にアクティブな活動を行う動機は乏しくなる。

（八重野委員）・卒業生を見ても忙しくて活動に参加するのは難しそう。ただ、見学会などを積極的に打っていけば、士会の認知度は上がると思う。

（村島委員）・悲観的な見方も多いが、2,800人の会員数は誇っていい数字。いずれにしても試験が難しすぎるのが実感。問題内容が、設計や現場の実感に即しているか、疑問なしとしない。

##### 1 次回以降の委員会について

平成29年7月18日(火) 18:00～ （1時間程度で切り上げ、2級勉強会に合流）

9月19日(火) 18:00～

10月17日(火) 18:00～

11月21日(火) 18:00～